

プランで示した様々な施策の中でも、特に重要な6つの取り組みを選び、重点的に推進しています。

とってもカンタン環境家計簿

1. エコライフの啓発と推進



エコライフ(環境に配慮した生活)の取り組みを市民や事業者(従業員)・市(職員)のそれぞれに啓発し、推進します。

◆エコライフ推進員制度 ◆環境家計簿 など



2. 地産地消の推進



食育の取り組みと連携し、フードマイレージ\*の視点から、食の地産地消を推進します。

◆学校給食での地場産物利用 ◆農産物PR など



毎年、給食には市川産の梨が出ます。(写真提供:幸小学校)

\*「食料は、産地から輸送距離が短いほど、輸送に伴う二酸化炭素排出量が少なく、環境にやさしい」との考え方

3. エコドライブの推進



エコドライブ(環境に配慮した自動車の使用)の取り組みを市民や事業者・市などのドライバーへ普及を図ります。



急発進・急停止をしない

4. 3R(スリーアール)の推進



廃棄物の削減や抑制を図るため、3R(スリーアール)\*を更に推進します。

◆じゅんかんパートナー ◆リサイクルプラザ など



市川市リサイクルプラザ

\* 廃棄物の削減や抑制を図るため、リデュース:Reduce(ごみを減らす)、リユース:Reuse(繰り返し使う)、リサイクル:Recycle(資源として再利用)の3つを指す。

5. 新エネルギー設備や高効率エネルギー機器の普及促進



新エネルギー設備\*1や高効率エネルギー機器\*2の普及促進を図ります。

◆住宅用の太陽光発電システムや省エネルギー設備の設置助成 など



市川七中 行徳ふれあい施設

\*1 石油に代わるエネルギーとして導入が期待されている再生可能なもの。太陽光発電、風力発電、バイオマスなど。 \*2 エネルギーの消費効率に優れた給湯器など。

6. 地球温暖化防止の情報共有



広報やホームページ等を利用し、市民・事業者・市が地球温暖化問題の情報を共有し、理解を深め、温暖化防止行動を推進します。

◆広報いちかわ ◆市川市の公式Web など



広報いちかわ